

丹沢のまもり

Safe Mountain-climbing, Enjoy Mountain-climbing.

令和4年10月号
神奈川県秦野警察署
山岳遭難救助隊発行

秋の行楽シーズン、準備は入念に

登山の際は秋の準備を

十月に入り、山は着々と秋の様子に変わりつつあります。丹沢では、これからこの時期は遭難が増える時期でもありません。この時期に多い遭難の例をチェックし、同種の遭難に遭わない様にしましょう。

【例①】 真つ暗で行動不能！

例年、この時期ありがちな通報に、「暗くて動けない。」というものがあります。「原因は、「登り始めが遅かった」、「途中で疲れてしまった」、「道を間違えてしまった」、「等々」ですが、共通点は、「ライントを持っていない」かつ「共通点は、ライントはどんな登山であっても必携です。」

【例②】 寒さで体調不良に！

秋山は、暑さ寒さの両方が混在しています。夏でも、汗を放置して、拭いておき、汗が乾くと、止まった時に体が冷えて具合が悪くなる事があります。夏よりも体調不良になりがちです。まめに汗を拭いたり、着替えをして、厚目の防寒着を用意し、早目の下山を心掛けましょう。

夏のつもりでいてはいけません！

ポイントには、「早く暗くなる」、「寒い」です。まだ夕方と違って、「寒い」は足元が見えにくく、日が落ちていなくても足元が見えませんが、日中の涼しい格好では、準備を確認し、季節に合わせた準備をしましょう。

山岳事故発生状況

- 9月中
当署管内での山岳遭難事故
なし
- 1月から9月までの
山岳遭難事故
19件 21人

遭難で通報したとき、聞かれる事は？

遭難時の通報は、山の電波状況や携帯電話の電池残量次第で、いつ電話が繋がらなくなるか、分かりません。

電話する時は、警察官が次のように要点を絞って質問をするので、端的に答えるようお願いいたします。

- ・ とうしたのか？（迷った、滑落した等）
- ・ どこにいるのか？（どの登山道にいる、〇番の看板等）
- ・ ケガの具合は、体調は？
- ・ 電話番号、名前は？

秦野警察署山岳遭難救助隊

【秦野警察署】 0 4 6 3 - 8 3 - 0 1 1 0



twitter



ホームページ